



季節を知ったら
暮らしが楽しくなった

〜第三〇三号〜

大暑^{たいしょ} 七月二十三日

潮かけ祭り

伊勢志摩地方の夏は、海の祭りが多く行われます。なかでも奇祭と知られるのが志摩市和具の「潮かけ祭り」。普段は町の八雲神社にまつられる市杵島姫命が、一年に一度（旧暦六月一日）、沖合に浮かぶ大島へ里帰りするのを祝うとされます。

梅雨最中の七月三日、会場の和具漁港はすでに大勢の人々が集まっています。魚市場に横付けされた「まんど船」に、神職や磯着姿の海女、「大島祭」と記された半被を着た関係者らが乗り込み、出航していききました。船には、伊勢神宮から授かった神札「万度札」が積まれ、大島にある大島神社へ納められるのです。「まんど船」のうしろには、大漁旗をはためかせた漁船が次々と続きました。

一人、祭りの喧騒を離れ、八雲神社へ行きました。小高い丘に建つ神社からは、大島が正面に望めました。沖合二、五キロにある大島の周辺は、古くから魚介類が豊富な好漁場で、海女漁が盛んに行われてきました。無人島ですが、市杵島姫命をまつる大島神社があります。

そのすぐ近くには小島と呼ばれる無人島が浮かんでいます。大島と五百メートルほどしか離れていませんが、こちらの島は隣の布施田地区所有で、旧暦六月四日に小島祭が行われます。一見、海はつながっていて境界は見えませんが、漁場としてははっきりと境界はあるのです。

港では船が島から戻り、海水をホースやバケツで掛け合う「潮かけ」が行われます。海女さんたちはずぶぬれ。祭りが済むと、海女漁も最盛期を迎えます。

文 千種清美



おかげの里便り

おかげ横丁

○ 伊勢の匠展

伊勢には歴史の中で育まれ、普段の暮らしに溶け込んだ伝統工芸品が数多く残っています。これらの伝統工芸品ができるまでの過程や職人さんの手仕事に注目して、実演を交えながら作り手とその作品を紹介します。

と き／8月3日(土)～8月18日(日)

10:00～17:00(土日は18:00)

ところ／展示：伊勢路名産味の館2階「大黒ホール」

体験：かみしばい広場横

<出展>

伊勢根付(中川忠峰)／伊勢一刀彫(岸川行輝)／伊勢一刀彫(太田結衣)
神殿(株宮忠)／神殿(有)西口神具店)／伊勢和紙(大豊和紙工業(株))
和釘(久住商店)／伊勢提灯(岩田提灯店)／籐細工(籐商玉屋)
木漆工(野嶋峰男)／松阪もめん(ゆうづる会)／伊勢木綿(白井織布(株))
市木もめん(向井ふとん店)／伊勢春慶(伊勢春慶の会)
伊勢玩具(畑井商店)／伊勢擬革紙(擬革紙の会)／伊勢型紙(株大杉型紙工業)
日永うちわ(株稲籐)／那智黒石(仮谷梅管堂)／伊賀くみひも(くみひも平井)
鈴鹿墨(鈴鹿製墨協同組合)／竹笛(伊勢特産玩具製作所)
なすび団扇(合)賀来商店)／さるはじき(時計屋なかの)
四日市萬古焼(酔月陶苑)／伊賀焼(小島憲二・陽介)

● 体験教室

と き／8月3日(土)～8月12日(祝・月) 10:00～17:00

- 伊勢根付…ペンダントトップ 700円 8月3日(土)、4日(日)
- 伊勢匠会…①木時計 1,000円 ②コロコロ車 800円 8月3日(土)、4日(日)
- 木工…①箸づくり 300円 ②朝熊黄楊はんこ 8月5日(月)、6日(火)、9(金)
- 松阪もめん…機織り体験(コースター) 600円 8月5日(月)、6日(火)、7日(水)
- 伊勢和紙…紙漉き体験(和紙しおり) 400円 8月7日(水)、8日(木)
- 籐細工…①コースター 600円 ②ミニかご 700円 8月10日(土)、11日(日)、12日(祝・月)
- 伊勢一刀彫…干支彫り(子) 700円 8月10日(土)、11日(日)、12日(祝・月)
- 伊勢玩具…絵付け(①ヨーヨー 600円 ②こま・けん玉 各800円) 8月3日(土)～8月12日(祝・月)

(伊勢玩具絵付けの会場は、伊勢路裁苑となります。)

*金額はすべて税込価格

五十鈴塾

○ 怪談の発生

江戸時代に出版された『御伽婢子(おとぎぼうこ)』(1666)という本があります。なかには、一読して奇妙で、背筋の寒くなるような話がたくさん収められています。中国のお話を翻案した「牡丹灯籠」などはよく知られたものの一つでしょう。いまでは文庫本でも読めます。怪談は昔から日本の夏の風物詩のようになっていました。いまでも怪談語りをする俳優さんがテレビに出てきたり、そうしたドラマが作られたりもします。もっとも有名作家の百物語集や、怖い都市伝説を集めたという文庫本などは、季節に関わりなく書店の棚をにぎわしてはいますが、怖い話をお好きな方が多いのでしょうか。そうした怪談がどのように成立してくるのか、その歴史を追いかけてみます。中世の軍記物語である『太平記』などにも、すでに定型化された怪談が登場します。夏の百物語怪談会と思って聞いてください。

と き／7月30日(火) 13:30～15:00

講師／西山 克(京都教育大学名誉教授)

参加費／一般1,600円 会員1,100円

集合／五十鈴塾右王舎

※お問い合わせ・お申込み 0596-20-8251

五十鈴茶屋

○ 節気菓子

ごごしらほま
御座の白浜

御座の白浜は、伊勢志摩で随一の海水浴場。白桃の羊羹にペパーミント風味の錦玉を重ねて、その景色を表現しました。

あさがお
朝顔

朝まだきの庭で、しっとり露を置く朝顔。白餡を外郎で包み、朝顔の姿に仕立てました。

あらいそ
荒磯

荒磯に潮のしぶきが舞い散る雄々しい様子を表現し、羊羹には特産の『あおさのり』を練り込みました。